

# 取扱説明書

Instruction Manual

この取扱説明書には保証書がついています。必ず記入をお受け下さい。

## スレンダーファン

## 品番 AFM-300R

- ●この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- ●この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用下さい。
- ●取扱説明書及び、保証書は大切に保管して下さい。
- で使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読み下さい。

アロマバッドは3枚付属していますので、お好みのアロマにより使い分けができます。アロマバッドは消耗品です。新しいアロマバッドのお求めは、当社アフターサービス部までご連絡下さい。

( \*\* 10ページを参照)

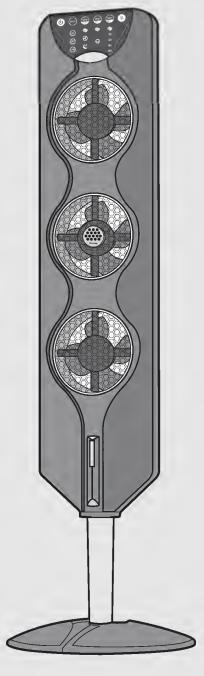
アロマボックス



アロマパッド ×3枚



この製品は日本国内でのみご使用になれます。 This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.



●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

# 安全上のご注意

で使用になる前に「安全上ので注意 | をよくお読みの上、正しくお使い下さい。 以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や 損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守り下さい。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが 想定される危害の程度を示しています。

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定される か、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- ●送・吸風口の隙間や本体内機械部にピンや針金等の異物を入れない。 感電やショートする恐れがあります。
- ●スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かない。 爆発や火災になります。
- ●次の場所では使用しないで下さい。 発火して火災や爆発の原因になります。
- ガスレンジ等の炎のちかく
- 引火性ガスのある場所
- ・雨や水がかかる場所





- ●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないで下さい。 感電やケガをする恐れがあります。
- ●交流100V以外では使用しないで下さい。 異常発熱して、火災の原因になります。
- ●電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、 ひっぱったり、たばねたりしない。

重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は 使用しないで下さい。

電源プラグとコンセントの間にホコリや金属、水分を付着させないでください。 感電ショートの原因になります。



分解禁止

●修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないで下さい。

発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。 清掃などする場合は必ず取扱説明書に従って行って下さい。



水濡れ禁止

●本体に水をかけない。 温室、浴室などの高温多湿の、水のかかる恐れのある場所では使用しないで下さい。 漏電して感電やショートなどの原因になります。

# **企注意**

- ●設置場所が水平でない所や不安定な場所に置かない。 本体が落下して故障や事故の原因になります。
- ●障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しない。 カーテンなどが送風口を遮り放魔や事故の原因になります。
- ●衣類やものを本体にかぶせないでください。 故障や事故の原因になります。



- ●本体の送風口・吸風口を障害物やテープなどでふさがない。 故障や事故の原因になります。
- ●小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転はしない。 必ず保護者の方が付き添ってご使用下さい。
- ●風を長時間、身体に当てないでください。
  - ・健康を害することがあります。
    ・特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意下さい。



コンセント から抜く ●長期外出時や使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 電源プラグを抜く時は必ず先端のプラグを持ち、引き抜いて下さい。

プラグを持ってコンセントから抜く (コードを引っぱらない) 絶縁劣化による漏電火災や感電・ショートの原因になります。



### アロマオイルについて

#### お手持ちのアロマエッセンスについて・・・

アロマオイルにより、プラスチックを変色・変形させるもの がありますので、こぼれ落ちないよう注意して下さい。

#### ■ 使いかた手順

- 1.アロマボックスを前カバーから取りはずします。
- 2.アロマボックスにアロマパッドをセットしてオイルを 1~2滴、染み込ませます。
- 3.アロマボックスを閉じて本体に取付けます。

アロマバッドは3枚付属していますので、お好みのアロマにより使い分けができます。アロマバッドは消耗品です。 新しいアロマバッドのお求めは、当社アフターサービス部までご連絡下さい。







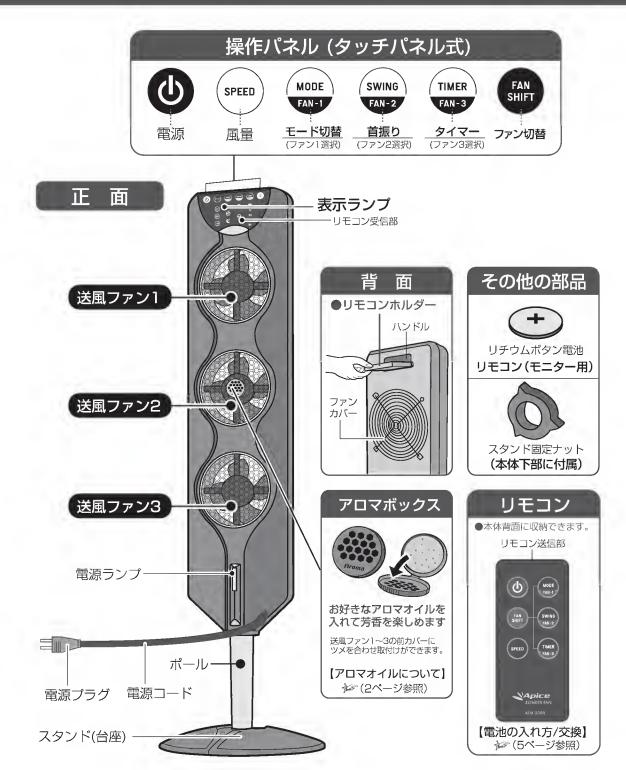
#### 注▲意

アロマエッセンスの注意書をよくお読みの上、正しくご使用ください。 人体に影響を及ぼす(毒性のある)ものは絶対に使用しないで下さい。 アロマエッセンスの成分よっては、床(フローリング)やテーブルが 変色や色落ちする恐れがありますので、ご注意下さい。

アロマオイルがこぼれると、アロマトレイが変質・変形して取りはずせなくなる場合がありますので、 お取扱いはアロマオイルの注意書・成分表をよくお読みの上、注意してご使用ください。

※アロマオイルの影響によるこれらの事故につきましては、当製品の保証外となります。あらかじめご了承下さい。

# 各部のなまえ



※若干、実物と異なる場合があります。

# 組み立て方

### 正しい組み立て方

スタンド(台座)部分が組立式になっていますので、手順に従って組み立てを行って下さい。

組立前や組立中に電源プラグを、コンセントに差し込ま ないでください。ファンが回り出し、故障やケガをする恐れがあります。

スタンドを組み立てます。

はめ込み穴がしっかり組み合うように、スタンド を合わせます。

机や箱の上に本体を置き、 固定ナットをはずす。

> 図のように本体を安定した場所に置いてから、 本体底面の固定ナットを回してはずします。

注 意 本体が転がらないような場所に置きましょう

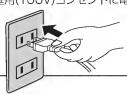
固定ナット を取り外す

本体とスタンドを取りつけます。 3

スタンドを本体のポールに取り付けて、固定ナットを 締めて固定します。

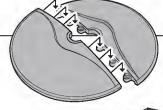
- スタンドを取り付ける ポールとスタンドの穴の形状を 合わせて下さい。
- 固定ナットを取り付ける 丁寧に溝を合わせて、時計回り に回して固定させてください。

本体を立てて置きます。 4 家庭用(100V)コンセントに電源プラグを差し込みます。



ナットの締め付けがゆるいと、運転中に本体が ぐらついて、転倒する恐れがありますので、 しっかり固定されたことを確認してください。

取りはずす時に固い場合は、 布などをあてて手にケガをしないよう注意を して行って下さい。



## 組み立て方

### リモコンについて

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のように行って下さい。

付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。 早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

ツメを矢印の方向に 押さえながら引く。

図のようにカバーに電池を セットします。

(+-を間違えないように注意)

カバーを取りつけます。

押し込む



ツメで介をつまみながら引く





※必ず+面を上にする 逆向きでは入りません

リチウムボタン電池

CR2032/3V

※紛失防止のため、使用しないときは本体背面の「リモコンホルダー」に収納しましょう。

※本体との距離を3m以内で、本体に向けてボタンを押して下さい。 本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。

- ●電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換して下さい。
- ●リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

### 他機器との併用について

#### 他機器のリモコンと併用する際は、本体の影響のない場所でご使用ください。

●テレビやオーディオのリモコン等(携帯電話)を使用した際、まれに本体が反応して 動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。 そのような場合は、本体が影響しない場所でご使用ください。

#### 雷池に関するご注意

- ■電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- ■電池は必ず+-を確認して正しく入れて下さい。■電池は、充電、分解、改造、加熱しないで下さい。また指定以外の電池は入れないで下さい。
- ■電池を交換する際は、新しい電池と交換して下さい。古くなった電池を使用しないで下さい。
- ■シーズン練子時には必ず電池を抜いて保管してください。

#### 各ボタンの名称

電源ボタン

ファン切替ボタン--



モード切替ボタン (ファン1選択)

首振りボタン (ファン2選択)

オフタイマーボタン (ファン3選択)

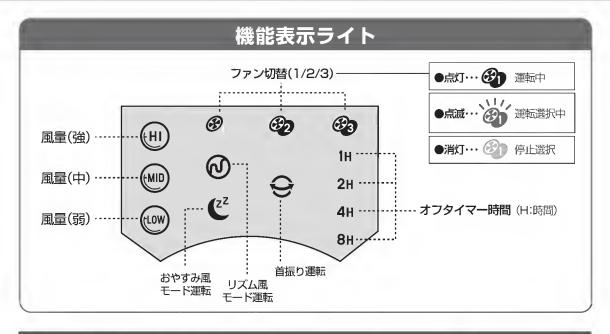
※本体に向けて操作して下さい。





風量ボタン・

# 使い方



#### 電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

#### 電源を入れる。

リモコン又は操作パネルの「電源ボタン」を押して 電源を入れます。表示ライトが点灯します。

### 各設定を選ぶ。

#### 風量を選ぶ

リモコン又は操作バネルの「風量ボタン」を 押して風量を切替えます。

(HI(強)/MID(中)/LOW(弱)が選べます)

#### オフタイマーを選ぶ

リモコン又は操作パネルの「タイマーボタン」 を押して自動で電源が切れるまでの時間を設定 します。 (1/2/4/8時間が選べます)

「ファン切替ボタン」 を押さない場合でも 数秒後に自動的に選択 を完了します。

### 【ヹ゚ おやすみ風モード 連続運転

モード切替え

● リズム風モード

#### – ドを選ぶ

リモコン又は操作パネルの「モードボタン」 を押して「リズム風」「おやすみ風」「連続」 を選びます。 (詳しくは7ページ)

#### 首振りを選ぶ

リモコン又は操作パネルの「首振りボタン」を 押して首振りの入/切を選びます。

※首振りモーターが作動しますので、若干音がします。

#### ファン切替(運転/停止)を選ぶ

リモコン又は操作パネルの「ファン切替ボタン」を押して 各送風ファン(1/2/3)の運転/停止を選びます。

#### 操作例)ファン1・3のみ運転する場合・・・

(例)FAN-2 ボタンを押す

押す 押す 運転/停止を選ぶ 点滅する 111/11/11/11/ 111/ SHIFT  $\mathcal{G}_1$   $\mathcal{G}_2$   $\mathcal{G}_3$ **3** ファン切替

選択を終了

※全てのファンを停止選択すると、電源が切れます。使用する際は再度、電源を入れて下さい。

# 使い方

3.

### 電源を切る。

リモコン又は操作パネルの「電源ボタン」を押して電源を切ります。 表示ライトが消灯します。

※お使いにならない時は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

### モード風切替

HI



### リズム風

一定のリズムにより強(HI)/中(MID)/弱(LOW)を繰り返して 自然の風に近い、心地よい風を送ります。

●リズム風(強)

モード切替ボタンで「リズム風」 にして風量を強**(HI)**にします

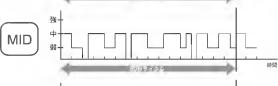
●リズム風(中)

モード切替ボタンで「リズム風」 にして風量を中 (MID)にします

●リズム風(弱)

モード切替ボタンで「リズム風」 にして風量を弱 **(LOW)**にします





時間



# (ご) おやすみ風

なめらかなリズムで風量が自然に弱くなっていきます。 ●タイマーを設定すると、設定時間後に自動で切れます。

●おやすみ風(強)

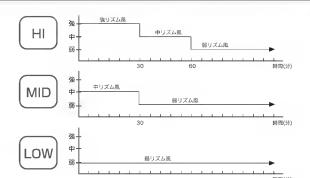
モード切替ボタンで「おやすみ風」 にして風量を強**(HI)**にします

●おやすみ風(中)

モード切替ボタンで「おやすみ風」 にして風量を中 **(MID)**にします

●おやすみ風(弱)

モード切替ボタンで「おやすみ風」 にして風量を弱 **(LOW)**にします



※各モードの風量は、通常運転時の設定(風量HI~LOW)により運転を開始します。

## お手入れ

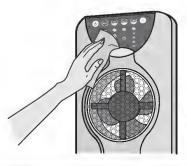
末永くお使い頂くためにシーズン終了時には必ずお手入れを行って下さい。 お手入れ前に運転を停止して、必ず電源プラグを抜いて下さい。

#### 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。

中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを、 布につけよく絞ってから拭くと汚れが よく落ちます。

強くこすり過ぎると、本体にキズが付いたり塗装が剥がれる場合があります のでご注意下さい。





#### お願い

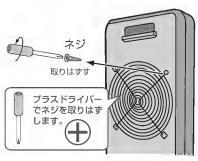
直接、水や洗剤をかけて洗わないで 下さい。感電や故障の原因になります。

#### ファンのお手入れ (月一回を目安に)

ホコリが付いている場合は、ファンカバーをはずして、お手入れを行って下さい。 ホコリが付いた状態では機能が低下します。また異音や、故障の原因にもなります。

- 1 カバー固定ネジをプラス(+)ドライバー で回して、取りはずします。
- **2** カバーを回して本体 から取りはずします。
- 3 取りはずした逆の順にファン カバーを取付けます。

※必ず、電源プラグを抜く(ファン1~3)



付着したホコリを柔らかい布 などで拭いてください。







### 保管について

長期間使用しない場合やシーズン終了後は、ビニール袋などに入れて お買上げ時の箱に入れて保管してください。 ●リモコンの電池は抜いて保管して下さい。

スタンド取り外し

4ページの「組み立て方」の逆の手順で、スタンド(台座)をはずして下さい。 ※固定ナットが固い場合は布などをあてて手にケガをしないように注意して下さい。

ご注意

直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に放置しないで下さい。変形や故障の原因になることがあります。

# 故障かな?と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症状	原因	処置・確認
運転しない	電源プラグが正しく差し込まれていない	電源プラグを正しく差し込む
	オフタイマー機能が作動している	再度、電源を入れ直す
	電池の残量が少なくなって いませんか?	<b>付属の電池はモニター用です</b> ので 早めに新しい電池と交換してくだ さい。
リモコンが きかない	本体との間に障害物などあ りませんか?	リモコン受信部に向けて操作する
	電池の(+)(-)向きは正しくセットされていますか?	電池の向きを確認して正しく セットして下さい ★ 5ページを参照
風量が弱い	お手入れをしてますか?	お手入れをしっかり行って下さい (ホコリ等を取り除いて下さい)
風音が大きい	ファン、カバーにホコリが   溜まっていませんか? 	☆ 8ページを参照
異音がする	「首振り」作動時は、首振り 用ギアモーターの作動音が します。(回転の為)	異常ではありません。 その他の音がする場合は販売店か 当社までご連絡下さい。

### 仕 様

電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(m/min)	電源コード(m)
100	50	75	2200	270	5.8	1.0
[ 100	60	65	2000	240	5.0	1.8

製	品	寸	法	(約)幅335×奥行335×高さ1125(mm)	首振り角度		80度
本	体	重	量	(約)4.7kg		材質	本体:ABS樹脂 操作カバー:PC樹脂
リモコン電池		池	リチウム電池 (CR 2032 DC3V)×1個			ファンカバー:スチール	

## アフターサービスについて

#### 1.修理を依頼される時

- \*保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社に連絡ください。 保証書の記載内容により無料修理致します。
- \*保証期間が過ぎている時は、弊社に連絡の上、ご相談ください。
- \*保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

#### 2.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

#### 3.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か弊社にお問い合せください。

### 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

#### ●設計上の標準使用期間とは、

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用して 適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用 することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。 また偶発的な故障を保証する期間ではありません。 無償保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

#### ●ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による 【扇風機】

(II) LABIMIT AND LOCK OF WHICH				
	電圧	単相100V		
	周波数	50/60Hz		
環境	温度/湿度	30℃/65%±20%		
条件	設置場所	取扱説明書による 標準設置		
負荷 条件		定格負荷(風速)		
	運転時間	8時間/日		
想定	運転回数	5回/日		
時間	運転日数	110日/年		
など	スイッチ操作回数	550回/年		
	首振運転の割合	100%		

▲ 注意

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る 恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービス部までご連絡下さい。

### 点検・修理・ご相談・お問い合せ先

で連絡していただきたい内容 ●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合せ アフターサービス等

Ol2O FreeDial 0120 - 350352

営業時間:(平日)月曜日~金曜日 (午前10:00~11:30 ※祝祭日を除く (午後1:00~5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。 時間をおいてからお掛け直し下さい。